

2021年9月27日

## ～自治体と企業が共にサステナブルな社会構築を目指す～ SDGs ニューリレーション・オンラインツアー提供開始

株式会社 JTB は、オンラインを通じて SDGs に先進的な取り組みを進める自治体(地域)と、SDGs に関心をお持ちの企業・団体をマッチングし、SDGs について、互いに学び合い、話し合い、協働による課題解決の可能性を探る「SDGs ニューリレーション・オンラインツアー」を開発しました。2021年10月1日より、全国の企業・団体向けにプログラムの提供を開始いたします。



オンラインレクチャーの様子(沖縄県 与那原町、右上はファシリテーター)

©株式会社プラチナマイスター

「SDGs ニューリレーション・オンラインツアー」は、「東大を世界一の大学にする」と宣言し、サステナビリティ学連携研究を推進した、小宮山 宏氏(東京大学 第 28 代総長、プラチナ構想ネットワーク会長)が監修するプラチナマイスター・アカデミーと、JTB が連携して提供するwith コロナ時代の新しいサービスです。

具体的には、プラチナマイスター・アカデミーの小宮山氏が推奨する、SDGs を積極的に推進する自治体(地域)の最新の取り組み内容をオンラインで学びます。同時に観光情報、特産物についても知ることができ、after コロナでのワーケーション検討の機会となります。さらには、企業・団体の取り組みについて発表する場もあります。互いに学び合い、話し合う中で、社員の働き方マインドセットへの期待や、新しい観点でのビジネス創出のヒントを得るきっかけを得ることのできる内容です。

本プログラムはコロナ禍において職場旅行やリアルな社員研修を見送っているが、福利厚生やキャリアアップの観点から、3 密回避等感染のリスクをゼロとして広く社外と交流を図りたい企業・団体様にもご活用いただけます。実施後は、JTB 独自のアンケート調査により、SDGs に関する取り組み姿勢を測り、効果の可視化をいたします。

JTB はコロナ禍において旅行需要の少ない中、新しい観点で企業・団体・自治体(地域)がつながる機会を創出すべく「SDGs ニューリレーション・オンラインツアー」を開発いたしました。当ツアーをきっかけに、今後も企業版ふるさと納税やワーケーションなど、SDGs に紐づく企業向けのサービス拡充とともに、SDGs 達成への貢献に向けて新しい価値を提供してまいります。

## ■「SDGs ニューリレーション・オンラインツアー」の特徴

- SDGs を積極的に推進する自治体(地域)の観光要素に加えて、最新の SDGs の取組を学ぶことが可能。
- SDGs に紐づく経営戦略のヒントを得ることが可能。  
自治体(地域)との対話を通じて、「企業版ふるさと納税」、「地方創生」という日本の持続可能シナリオへの貢献、社会課題解決型ビジネスへの参入など、自社の経営戦略のヒントも得られる可能性もあり。
- オンラインで各自治体の特産物も購入が可能。

## ■「SDGs ニューリレーション・オンラインツアー」の概要

社会課題解決のために先進的な取り組みをしている自治体(地域)をオンラインで訪問、課題と取り組み内容を知る。参加企業・団体も自らの課題と取り組みを説明。「お互いのためにできること」を考えて発表し合うことにより、相互の関係性を深め、それぞれの課題解決のための WIN-WIN な関係性を構築する。

ツアーには事前学習・準備も含まれるため、コロナ禍でお客様訪問・プレゼンテーションの機会が減少した若手社員の学習経験の場としても利用可能。

- 所要時間:約 2 時間 (カスタマイズ可 ※事前ヒアリングあり)
- 対応可能人員:10~30 名程度 ※要相談
- 設定期間:通年
- 設定除外日:なし (※時節柄調整を要する場合があります)
- オンラインツアー料金:1 社・1 団体 100,000 円から(税別)



### <オンラインツアー前>

- 自治体が作成した資料等で事前学習
- 自治体との相互理解を高めるため、企業の情報や SDGs に関する取り組みを提出

### <オンラインツアー当日・実施例>

No.	所要時間	担当	内容
1	45分	自治体	① 歓迎挨拶 ②概要・SDGs 取組・課題の説明 ③質疑応答
2	30分	企業・団体	WS1 ①取入れたい自治体の取組 ②企業・団体が自治体に協力できる事項
3	25分		WS2 ①各グループの発表 ②課題解決に向けた自治体との意見交換
4	10分	自治体	地域を良くするお土産の情報提供(観光協会 HP や購入方法)
5	5分	PM	まとめ

※別途休憩時間5分、WS(ワークショップ)1・WS(ワークショップ)2 は複数グループに分かれて実施

※司会及びファシリテーションは、株式会社プラチナマイスター(PM)が担当

## ■自治体候補地 (※今後、随時拡大予定)

- 北海道 仁木町:果実とやすらぎの里
- 神奈川県 逗子市:青い海との共存を目指す「SDGs推進都市」
- 三重県 鳥羽市:海のシリコンバレー～海の恵みがつなぐ鳥羽
- 沖縄県 与那原町:再エネ+EV+まちづくりを綱げ「脱炭素」への挑戦

## 藻類を中心とした多様な海洋研究 ～世界に誇れる持続可能な鳥羽の海を目指して～



### 地域密着型水産振興拠点としての発展に向けて

沿岸環境や地球環境の変化を受けて、水産生物の生態や現存量などにも変化が生じ、これまでの水産業や消費活動の在り方、地域環境との付き合い方にも変化を余儀なくされており、「新しい鳥羽の水産業」「新しい鳥羽の沿岸環境保全」などが必要とされています。鳥羽市水産研究所では、これまで培ってきた藻類研究の経験や知見を最大限に発揮するためにも、多分野連携の中で研究機能の強化を図り、海洋教育にも関わりながら、本市水産業の発展を目指していきます。

### 取組例

- ・藻類養殖種苗の生産と試験研究
- ・海洋環境（藻場等）の調査
- ・学校等を対象とした海洋教育への協力
- ・多分野連携による産業振興



三重県 鳥羽市:海のシリコンバレー～海の恵みがたく鳥羽の例

### ■企業・団体からのお問合せ先

JTB 企画開発プロデュースセンター TEL:03-5539-2798

(9:30～17:30 ※12/30～1/3 及び土日祝休業)

### ■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)